

インタビュー

家族を見つめた、ほのぼの絵日記

93歳で漫画家デビュー!

漫画家

竹浪正造

たけなみ・まさぞう
1918年、青森県生まれ。36年、旧県立木造中学校卒業。翌年、満州鉄道入社。その後、関東軍に入隊し、45年、北朝鮮より復員。46年に東北電力入社。75年から東北電広社に勤務し、87年に退職。鶴田町議会議員(4期、16年10か月間)、鶴田町内会長(16年間)など、数々の公職を歴任。勲六等瑞宝章、鶴田町文化奨励賞、瑞宝双光章など、表彰多数。89年、「ツル多はけます会」を創設。54年から描き始めた絵日記を現在も継続中。





インタビュー

上野山美聰

津軽保健生協 職員

絵日記を 描き続けて57年

上野山 93歳になられる竹浪

さんは、半世紀にわたって絵
日記を描き続けていらっしゃ
います。その絵日記が本にな
りました。タイトルは「はげ
まして はげまして 93歳
正造じいちゃん56年間のまん
が絵日記」。昨年秋に出版さ
れて30万部の大ヒットにな
り、話題を集めています。私

も読ませていただきました。
絵日記で描かれる家族のほほ
えましい日常風景に笑つたり
泣いたり、古き良き日本の家
族の姿を見るようでした。ご
自身の本がこうしていろんな
人に読まれるのは、どんなお
気持ちですか？

竹浪 すごいことになつてしまつたなと（笑）。

でも、みんなが喜んで、感動して読ん
でくれるから、長年描いてきて良かつたなと思う。もと
といえど、この絵日記がテレ

ビ番組で紹介されて、それを
観た出版社の人々に、これは本
になければいけないんでね
ことになつたんだ。

えか、といわれて出版される
ことにはすこいです。

上野山 1954（昭和29）年

の大晦日から絵日記を描き始
め、今年で57年になられた

のですね。竹浪さんが絵日記
を描き始められたきっかけは、
長男の正浩さんの成長を記録
するためだつたそうですね。

竹浪 んだんだ。正浩がおとな
しい子であれば、絵日記は
描かなかつたびよん（かも）。
やんちゃで、いたずらっ子
だったはん（から）、将来
何かの機会にこの絵日記を見
て「子どもの頃は、こんない
たずら坊主だったのか」と反
省するかなと思つて描いた
(笑)。

上野山 絵日記に描きたいこ
とをメモにとつておく。そし
て、そのメモをもとに描くの
ですね。

上野山 それにもしても57年
間、毎日欠かさず絵日記を描
き続けるというのはすごいです
よね。

竹浪 日記というのは、1日
のできごとをその日の晩や翌
日に描くもの。昔、私は東北
電力に勤めていたんだが、仕

事が忙しくてとても日記どころ
でない時もあつた。でも、
そんな時でもメモをとつた
り、新聞を切り抜いたり、日々
の記録をしておつた。

上野山 絵日記に描きたいこ
とをメモにとつておく。そし
て、そのメモをもとに描くの
ですね。

ど、仕事などでそういうも
ない場合もある。そのため
にも必ずメモをしておく。
メモを書かなければ、絵日
記は絶対描けないな。93歳
にもなると、前の日に何を
やつたかな、何があつたか
な？となるし（笑）。

上野山 昔から、毎日メモを
とる習慣があつたんですね。

竹浪 日記は、三日坊主で続
かないとよくいわれる。確か
く描くのが大儀に（面倒臭く）
にメモを3日分も溜めると、
くノート、それぞれ分けて
記録をとつていたけど、そ
れではダメだ。新聞を切り
抜きして絵日記に貼つてお
くと、あとから見てもわから
るようになる。ただ、絵日
記ノートの体裁は悪くなる。
それは仕方ない。

うちで描くのが一番いいけ
ど、仕事などでそういうも
ない場合もある。そのため
にも必ずメモをしておく。
メモを書かなければ、絵日
記は絶対描けないな。93歳
にもなると、前の日に何を
やつたかな、何があつたか
な？となるし（笑）。

記憶より、記録！

上野山 絵日記で描かれて
いる幼少期の正浩さんの無邪気
な暴れん坊ぶりは、本当に漫
画のようです。

上野山 絵日記で描かれて
いる幼少期の正浩さんの無邪気
な暴れん坊ぶりは、本当に漫
画のようです。

竹浪 日記は、三日坊主で続
かないとよくいわれる。確か
く描くのが大儀に（面倒臭く）
にメモを3日分も溜めると、
くノート、それぞれ分けて
記録をとつていたけど、そ
れではダメだ。新聞を切り
抜きして絵日記に貼つてお
くと、あとから見てもわから
るようになる。ただ、絵日
記ノートの体裁は悪くなる。
それは仕方ない。



上野山 新聞の切り抜きを、絵日記ノートに貼り付けてる。まさに記録帳ですね。57年間描き続いているらしいや絵日記ノートは、現在何冊になつてているのですか？

竹浪 2312冊。でも、本を当は2313冊らしい。本を出版する時に、掲載する絵日記を選ぶために編集者が

ノートを見たところ、番号がダブっているのが1冊あつたそつだ。

上野山 2313冊ですか、

すごいですね。これまで絵日記を描くのをやめようと思つたことはありませんか？

竹浪 当初、2千冊を目標にしていた。目標を達成した

し、やめようかなと思つた。でも、漫画が好きで描いていいから描き続けていけば記念にもなるかなと思って、今も続けている。絵日記とともに新聞を切り抜きして貼つ

ておくことも、将来、何かの役に立つんでねえかと思つてるよ。

上野山 なるほど、継続はやがて力になるというわけで

ですね。

われたのを聞いて、絵日記も部分的でいいから色を塗った方がいいかなと思い、また色を塗るようになった。

上野山 絵日記1枚を描くのに、どのくらいの時間がかかる

りますか？

竹浪 メモしたものを見て、まずはノートに鉛筆で下書き

する。それをフェルトペンで仕上げて、下書きを消して色を塗る。1時間ぐらいはかかるかな。

「ツル多はげます会」を創設

上野山 竹浪さんは、「ツル多はげます会」を創設され、今年2月まで幹事長を務められていきました。幹事長を務められた頃は、色鉛筆で色を塗っていたんだけれど、途中から万年筆を使つて1色で描くように

竹浪 1989（平成元）年の創設だから、24年かな。きっかけは、老人クラブの友達と酒を飲んでた時。そこにいた4人がみんなハゲ頭だったの

で、ハゲ頭の人たちが集まつて何か鬱憤晴らしをしようとした。『ツル多はげます会』というのは、どういふ会ですか？

竹浪 光り輝くハゲ頭の人たちが集まつて、親睦を深める

会です。

例会の時には、吸盤綱引きトーナメントなどをやって盛り上がっている。吸盤綱引きというのは、つるつるのハゲ頭に紐の付いた吸盤をくつけて引っ張り合う綱引き。トーナメント戦で優勝した人がチャンピオンになるとグランドチャンピオンになつて、賞品が出るんだよ。

上野山 この「ツル多はげます会」は、創設されて何年になるのですか？

らつた個性。人から指をさされることはねえんだ。それで、他のハゲ頭の人たちにも声をかけて集まつたのが10人。その日がちょうど

1989（平成元）年の2月22日だった。2（英語読みで「ツー」）が連なる、つるつるの日。以来2月22日と、中秋の名月の日の年2回、例会をやることになつたんだ。

また、私たちが住んでいるまちは青森県鶴田町といつて、これまた語呂がよかつた（笑）。
上野山 「鶴田町」に、ツルツバゲ。それで「ツル多」なるほど…。



的にちょっとは有名になつた。今では鶴田町だけでなくて、県内外の会員の人たちが例会に集まるようになつたんだ。

上野山 ポジティティブさとしゃれつ気が、みなさんの元気の源になつてているのでしょうか。

絵日記は大切な家族の記録

世代を超えて、全国からたくさんの方々が届いているんですね。

竹浪 家族で喧嘩するなん

て、そりやダメだべな。家族は仲良くしなきやいけない。

仲良く、お互に助けあって生きていくというのが、本当の家族の姿だと思う。

こんな感想が多いですか。

竹浪 東北は寒いべなあつて（だろうと）、手袋を送つてくれた人もいた。今年の冬は特に寒かつたから、うれしかったね。

上野山 竹浪さんの絵日記を見たね。

見て、改めて家族の絆というものを考えさせられた人も多いことでしょう。竹浪さんご

自身にとって、家族とはどう

いうものですか？



した。人生には様々なことがあるなと思いました。お父さんやお母さんが入院したら、少しでも親切にして、小さなことでもいい、何かできたらいいなと思います」。

上野山 早くにお亡くなりになつてしまつて、お淋しかつ

竹浪 端から見たら、吸盤網引きとか、ハゲ頭の人たちが集まって何をやっているんだろうって感じだべなあ。でも、これが面白い。みんな笑顔が絶えない。有多毛（うたげ）と題した例会は、そのうちマスコミに取り上げられるようになつて、全国

上野山 （読者からのハガキを見ながら）「日記を読んで感動して、この手紙を書きま

上野山 竹浪さんの本を読まれたみなさんからファンレターや感想のハガキがたくさん届いているとお聞きしました。読者からのお便りは、どんな感想が多いですか。

竹浪 読者からのハガキも、こうして絵日記ノートに貼り付けてるんだ。これは子どもからのハガキだね。

上野山 竹浪さんの絵日記を

なられたそうですね。奥様つて、どういう方でしたか？

竹浪 ああ、たシゲ（とても）キレイだつたよ（笑）。

上野山 早くにお亡くなりになつてしまつて、お淋しかつ

て、小さなことでもいい、何かできたらいいなと思います」。

上野山 奥様は、62歳で亡くなつてしまつて、お淋しかつ

3名様

竹浪正造さんの サイン入り著書を プレゼント！

『はげまして はげまされて
93歳正造じいちゃん
56年間のまんが絵日記』

廣済堂出版



本誌綴じ込みハガキにてご応募ください。

竹浪 正造 様
戦争に行つていた時
も、私は日記を書いていたん
だけれど、引き揚げの時に全
部むこうに置いてきた。だは
んで（だから）日本に戻つ
てから、当時のメモを頼り
に、家内と2人で苦労して
朝鮮から引き揚げた記録を
書いたんだ。家内の納棺を
終え、なにげなくその「引
き揚げの記録」の表紙を見
た時、家内が亡くなつた日
と同じ「5月13日記載」と
書いてあつた。家内が死ん
だ時も涙を流さなかつた私
だが、それを見て大声で泣
いたよ。

上野山 そうなんですか、以前
から医療福祉生協とご縁が
あつたんですね。

竹浪 戦争に行つていた時
も、私は日記を書いていたん
だけれど、引き揚げの時に全
部むこうに置いてきた。だは
んで（だから）日本に戻つ
てから、当時のメモを頼り
に、家内と2人で苦労して
朝鮮から引き揚げた記録を
書いたんだ。家内の納棺を
終え、なにげなくその「引
き揚げの記録」の表紙を見
た時、家内が亡くなつた日
と同じ「5月13日記載」と
書いてあつた。家内が死ん
だ時も涙を流さなかつた私
だが、それを見て大声で泣
いたよ。

たでしようね？

上野山 奥様の思い出が一挙
に押し寄せてきた…。

ん流の長生きの秘訣を教えて
いただけますか？

竹浪 家内は亡くなる前、津軽保健
生協の健生病院に入院してい
たんだ。

竹浪 終戦時に、私は「鉄道
隊は分駐せよ」という軍命
令を受けていた。どこに行
くことになるかわからない
ので、「お前は内地への便が
あつたら帰れ」といつて家内
と別れた。でも、家内は内地
に帰る当てもなく、どこにい
るかわからぬ私を探すため
列車に乗つた。別のまちに移
駐していた私はその日、満
州に帰る朝鮮人部下を見送
るため線路の脇に立つてい
た。そこで、奇跡の再会をし
たんだ。あの時、家内に出会
えた。そこには、私の人生も変
わつていただろうね。その
後、私は身重の家内を案じて
軍服を脱ぎ、引き揚げ船で日
本に帰ってきたんだ。

竹浪 朝ごはんは、毎日、納
豆を食べてる。納豆と野菜を
細かく切つて、青汁に黒ごま
を混ぜて食べるのを毎朝の習
慣にしている。また、朝6時
25分からテレビ体操を観なが
らいっしょにやつてらよ（い
るよ）。あと、体を動かすた
めにグラウンド・ゴルフも週
に3日はやつてらよ。

竹浪 道楽でもなんでもいい
から、自分でこれぞというも
のにとりくんでみてはどうだ
ろう。川柳でもいいし、何か
ひとつ趣味を持つ。ただ漫然
とテレビを観たり、家族や
ヘルパーさんの世話になつ
たりするのではなくてさ。
自分でこれぞというものを
見つける。私には幸い「ま
んが絵日記」というものが
ある。みなさんも何か目標
を持って、生涯をかけてや
り続けてみる。そういう老
後を過ごせば、楽しい人生
になると思うよ。

これぞという趣味を
見つける

上野山 今年6月、竹浪さん
は94歳になられます。竹浪さ

んが絵日記が人生の糧になつてい
るのですね。これからもお元
気で、絵日記を描き続けてく
ださい。今日はありがとうございました。

上野山 竹浪さんにとつて、

つぱり（頑固者、意地つ張り）
ですね。まだまだ長生きして
いただきたいです。竹浪さん

のように、一人暮らしをされ
ている高齢者の方はたくさん
います。そういう方たちに
エールやアドバイスをお願い
します。